

創立82周年 伝統のJGA
第20回通訳案内研修(5年ごとの登録研修機関研修)

ZOOMリモート(遠隔)実施 2022年12月13日(火)

(一社)日本観光通訳協会(JGA)
通訳案内研修担当

ご要望にお応えして、通訳案内研修(5年ごとの登録研修機関研修)をZOOMによるリモート(遠隔)で実施します。

通訳案内士法第30条により、全国通訳案内士には、通訳案内研修(登録研修機関研修)を5年ごとに受講することが義務づけられています。2018年の法改正前に登録された方は、2023年1月3日までに、最初の受講が必要です。(法改正以前に実施された通訳案内士試験の合格者を対象として2018~2019年度に行われた観光庁研修(経過措置研修)は、通訳案内研修とは異なります。)登録研修機関による通訳案内研修を受講していない場合、都道府県において、全国通訳案内士の登録を取り消す場合があると定められています。

受講がまだの方は、お早めにお申し込みください。またお知り合いの通訳案内士の方々へも、上記義務研修の件をお知らせください。

【JGA通訳案内研修(ZOOMリモート)について】

- ・ZOOMによるリモート(遠隔)実施です。修了試験にはGoogle Formを利用します。
- ・講義は録画ではなくライブで行います(一部録画を使用する場合があります)。経験豊かな講師が講義し、実務に応用できる内容をふんだんに織り込んでおり、質疑応答の時間もあります。
- ・研修実施日までにテキストをご自宅宛てに郵送します。研修後には今後の仕事に大いに役立つ、定評あるJGA独自のテキストがお手元に残ります。
- ・全国通訳案内士の方には、講義終了後直ちに修了試験(測定テスト)を行います。合否はその場でわかります。合格者には後日「修了証明書(合格証書)」をメールに添付してお送りします。
- ・全国通訳案内士の方の観光庁への修了報告は、JGAがいたします。
- ・本研修は全国通訳案内士の資格を持たない方も受講できます(修了試験を受けることはできません)。

※受講には安定してインターネットに接続できる環境が必要です。また、各自最新バージョンのZoomをインストールしておいて下さい。また、本人確認と不正防止のため、ビデ

オはオン（画面に顔出し）をお願いします。（本人確認書類を画面上で提示される際、バーチャル背景を使用するとうまく表示されない場合がございます。プライバシー保護のため、講義中のバーチャル背景の使用は差し支えありませんが、公序良俗に反するもの、著作権法に違反するもの、商業PR目的のもの等は使用しないで下さい。）

※受付・受講・試験の要領について別紙をご参照の上でお申し込み下さい。

必要な ZOOM 操作（ZOOM への接続、名前の表示（変更）、ミュートのオン・オフ、ビデオのオン・オフ、音量調節、チャット機能、ギャラリービューとスピーカービューの切り替え、カメラの位置）について予めご確認ください。

※インターネット環境のない方、ZOOMの操作に不慣れな方は、対面での集合研修をご検討ください。近日実施予定：12月1日（木）東京（浅草）

〈日 時〉 2022年12月13日(火) 12:55～16:30（予定） 受付12:00～12:30

〈定 員〉 32名 先着順（状況により増減する場合がございます）

〈集合時刻〉 12:00～12:30の間に接続して下さい。順次、受付いたします。

- ・観光庁の実施要件に従い、通訳案内士登録証を画面に提示いただき、ご本人確認を行います。通訳案内士でない方は運転免許証またはパスポートの写真のあるページをご提示ください（無い場合は事前にご相談の上で健康保険証を提示）。
- ・受付を終了した方は、12:55まで接続したまま休憩いただけます。
- ・ZOOM操作に慣れていない方はお早めに接続してください。
- ・受付手順は別紙をご参照ください。ご質問は事前をお願いします。

※受付に遅刻されますと受講いただけませんのでご注意ください。研修開始後の途中からの受講は出来ません。

〈会 場〉 ZOOM ご参加URLを前日までにお送りします。

- ・各自最新バージョンのZoomをインストールしておいてください。通信速度やご利用の環境によって、Zoom配信をうまく受信できない場合があります。

〈参 加 費〉 JGA会員：3,000円、非会員：4,500円（いずれも指定口座に事前振込）
（講師料、テキスト・資料代を含む）

〈内 容〉 12:00 受付開始（接続は12:30ㄨ切り）
12:55～ 開会挨拶、講師紹介、諸注意
13:00～14:50 研修科目(1)旅行業法、コンプライアンス、旅程管理他
15:05～16:00 研修科目(2)危機管理、救急救命措置他

Q&A

※全国通訳案内士以外の方はこれで終了ですので、退出願います。

16:15～16:30 修了試験（測定テスト）（全国通訳案内士のみ対象）

終了（再試験16:35～16:50）

〈講師〉 科目1：伊藤淳子（通訳案内研修登録講師・JGA正会員）

科目2：渡邊靖（通訳案内研修登録講師・JGA正会員）

※講師の体調不良などやむを得ない理由により、他の登録講師に交代する場合がございます。（その場合も、通訳案内士法に基づき登録された講師が講義をいたします）

〈申込開始〉 JGA正会員 11月 7日（月） 11:00（厳守、事前申し込みは無効）

JGA非会員 11月10日（木） 11:00

〈申込締切〉 12月2日（金） 11:00（厳守）

〈申込方法〉 申し込みページにアクセスの上、下記の事項をもれなく記載ください。

URL：https://select-type.com/ev/?ev=_bPtJbvurNM

①氏名・ふりがな（**修了証に記載されます、正しい漢字で記入ください**）

②携帯電話番号（当日連絡可能なもの）

③登録都道府県

④メールアドレス

⑤登録言語（複数の場合はすべて）

⑥全国通訳案内士登録証番号（全国通訳案内士のみ必須）

⑦**観光庁の通訳案内士登録情報検索サービス登録番号（必ず記入）**。これは、観光庁からの依頼によりおたずねしております。ご協力宜しくお願いします。ご自身の登録番号をお忘れのかたは、登録都道府県担当課に連絡をとってご確認ください。（登録番号については、【参考資料】もご確認ください。）

⑧住所（郵便番号も）

⑨生年月日（西暦・和暦）

⑩（非会員のみ）今後JGAからの研修等のご案内を希望しますか？

[はい/いいえ（いずれか）]

⑪ リモート（遠隔）での受講および試験受験にあたり、申し込み者本人が適正な環境で受講し、一切の不正を行わないことをご誓約下さい。以下2点にチェックいただくことで書面の提出に代えさせていただきます。

申し込み者本人が受講します。

試験において不正を行いません。

※定員内のお申し込みは仮受付のご連絡を差し上げます。入金確認後、正式受付のご連絡を差し上げます。お振込みが間に合わない場合は、JGA事務局迄入金予定日をご連絡下さい。また、お振込後4営業日たっても正式受付のご連絡が無い場合には、JGA事務局にお問い合わせください。

※金融機関の利用明細をもって領収書に代えさせていただきます。

※土日・祝日はJGA事務局は休みとなり、お電話での連絡が出来ません。メールへの返信も営業日になります。予めご了承ください。

※実施1週間前頃を目処に研修テキストをご自宅宛てにお送りします（送付先が申し込みの住所と異なる場合はJGA事務局までご連絡下さい）。

【重要なご注意とご案内】

- 1) 別紙の受講要領をご参照の上、受講できるインターネット環境があること、必要な操作ができることを事前にご確認の上でお申し込み下さい。接続できない等の理由で受講できない場合、当協会では別の受講機会を保障することはできません。
- 2) 全国通訳案内士の方は、申し込み受け付け後、「**全国通訳案内士登録証（通訳案内業免許証・通訳案内士登録証）**」の表面（写真のついている側）を**A4サイズ**の用紙に原寸でコピーし（カラー白黒どちらも可）、郵送で提出をお願いします。（**複数言語**の方は全ての登録証のコピーを**一枚の紙**にコピーしてご提出下さい。）観光庁への報告に必要です。12月6日（火）必着。送料はご負担下さい。定型封筒に入るように折っても構いません。
- 3) 全国通訳案内士の方は、当日は「**全国通訳案内士登録証（通訳案内業免許証・通訳案内士登録証）**」をお手元にご準備ください。（複数言語の方は全てご用意下さい。）一般参加の方は身分証明書（運転免許証又はパスポート、無い場合には事前にご連絡の上で健康保険証）をご準備ください。受付時に画面上で提示いただきます。
- 4) **講義の録画、録音、画面撮影は禁止です。記録のためにJGAでは録画を行います。**
- 5) 参加費振込（受付完了）後のお取り消しや当日欠席の場合の返金はありません。他の方との交代もできません。また、事前準備の関係上、締切日以降のキャンセルは、ご入金前でも100%参加費を申し受けます。
- 6) キャンセルや当日の欠席の場合はできるだけ早くJGA事務局にご連絡下さい。締め切り日以降のキャンセルは、JGA事務局のほか担当者（池澤）1_ikezawa@jga21c.or.jp、（伊藤）1_ito@jga21c.or.jp にもご連絡下さい。
- 7) JGA事務局は土・日・祝日は休日ですので、連絡が出来ません。また休日が重なりますとご連絡が遅れることもあり得ますので、どうぞご了承下さい。
- 8) 申し込みについてのお問い合わせはJGA事務局まで（info@jga21c.or.jp）。内容についてのお問い合わせは、担当者まで（池澤）1_ikezawa@jga21c.or.jp、（伊藤）1_ito@jga21c.or.jp ）。

一般社団法人 日本観光通訳協会（JGA）（月～金9：30～16：30）

〒101-0024 東京都千代田区神田和泉町1-6-1インターナショナルビル603号室

電話番号 03-3863-2895（ツーヤクゴー）FAX番号 03-3863-2896

E-mail : info@jga21c.or.jp URL : <https://www.jga21c.or.jp/>

別紙

JGA通訳案内研修(5年ごとの登録研修機関研修)

ZOOMリモート(遠隔)受講要領

(一社)日本観光通訳協会(JGA)
通訳案内研修担当

【受講前】

・全国通訳案内士の方は、申し込み受け付け後、「全国通訳案内士登録証(通訳案内業免許証・通訳案内士登録証)」の表面(写真のついている側)を A4 サイズの用紙に原寸でコピーし(カラー白黒どちらも可)、郵送で提出をお願いします。(複数言語の方は全ての登録証のコピーを一枚の紙にコピーしてご提出下さい。)受講や修了報告手続きに必要です。12月6日(火)必着。送料はご負担下さい。定型封筒に入るように折っても構いません。

【受講当日】

ご準備いただくもの

- ・全国通訳案内士登録証(通訳案内業免許証・通訳案内士登録証)の実物
*通訳案内士でない方:運転免許証またはパスポート
(ない方は事前にご連絡の上、健康保険証)
- ・JGA 全国通訳案内士研修テキスト 1週間前頃までにお送りします。

受付

受講者の個人情報保護のため、Zoom のブレイクアウトルーム(別室)機能を使用します。受講者の皆様には幾つかのバーチャル上の部屋を移動いただきながらの受付となりますが、操作は係員が行います。各手続きで番が来るまでお待ちいただきます(先着順)。

※受付に遅刻されますと受講いただけませんのでご注意ください。研修開始後の途中からの受講は出来ません。

1 JGA 事務局からメールで送付される Zoom の参加 URL をクリックして Zoom に接続して下さい。**12:00 から接続できます。12:30 迄に接続して下さい。**

・「オーディオ(音声)を使用する」「ビデオ(画像)を使用する」といった確認

(選択)が表示される場合は、どちらも使用できるようにして下さい。
・順番に入室許可をしますので、少しお待ちいただく事があります。

2 第一室

係員が**お名前のみ**口頭で確認します(ミュートを解除して応答下さい)。個人名が出ないように、係員が名前表示を受付番号に変更します。番号は当日お知らせします。

3 第二室

受付(本人確認)前の待機室になります。複数の方が同時に待機しています。前の方の受付が済み次第、係員が順番に次の部屋への移動の操作をします。**その場を離れずに待機して下さい。**

4 第三室

全国通訳案内士登録証(通訳案内業免許証・通訳案内士登録証)の確認を行います。登録証が画面に映るように、カメラの方に向けて下さい(ご自身の顔の前に掲げると映りやすいです)。バーチャル背景を使用するとうまく表示されない事があります。

※通訳案内士でない方は、運転免許証またはパスポートの写真のページをご提示下さい。

5 第四室

受付手続きが完了しました。講義前の待機室です。12:55 まではビデオをオフにしたり、その場を離れても構いません。

6 講義開始 12:55～

- ・講義中は音声をミュートにして下さい。
- ・ビデオはオン(顔出し)にして下さい。
- ・緊急の用件がある場合は、担当にお電話いただくか、チャットでメッセージをお送り下さい(電話番号・チャット送付先は当日ご案内いたします)。

〈スケジュール〉

12:55～ 開会挨拶、講師紹介、諸注意

13:00～14:50 研修科目(1)旅行業法、コンプライアンス、旅程管理他

15:05～16:00 研修科目(2)危機管理、救急救命措置他

Q&A/休憩

※全国通訳案内士以外の方はこれで終了ですので、退出願います。

7 修了試験(測定テスト) ※通訳案内士の方のみ 16:15~16:30

・Google Form で実施します。修了試験開始直前に URL をチャットでお送りします。

制限時間内(15 分間)に必要な事項と全回答(20 問)を記入後、送信ボタンをクリックして送信して下さい。

一度送信すると訂正ができませんのでご注意ください。

その場で合否判定されます。

・試験中はテキスト等を参照しないで下さい。テキストは手の届く所におかないで下さい。

終了 (再試験の場合 16:35~16:50)

8 修了証

・後日、メール添付(PDF)にてお送りします。

・紙媒体での送付を希望される場合は、送料および手数料として、別途 1,000 円で承ります(後日郵送)。

通訳案内研修受講において必要な「通訳案内士登録情報検索サービス」の登録番号について

- 通訳案内士法の改正(H30.1.4)により、都道府県に登録を受けた全国通訳案内士は通訳案内研修(登録研修機関研修)の受講が義務づけられました。(通訳案内士法第30条)
- 全国通訳案内士の方が通訳案内研修の受講を申込み際「通訳案内士登録情報検索サービス」における登録番号が必要です。
 - ▶複数言語の資格を保有している場合、言語毎の当該番号が必要となります。
- 通訳案内研修申し込みの際に必要な「通訳案内士登録情報検索サービス」における全国通訳案内士の登録番号は、10桁(3桁自治体コード+7桁のご自身の全国通訳案内士登録証の番号)です。(※参照)
 - ▶全国通訳案内士として都道府県に登録を受けている方は、当該サービス利用の有無にかかわらず、必ず番号が付番されています。
 - ▶通訳案内業免許証、通訳案内士登録証をお持ちで、全国通訳案内士登録証への切り替えをされていない方でも、全国通訳案内士登録証の番号は都道府県により付番されており、通訳案内研修受講申込の際に必要なものとなっております。自身の番号が不明の場合は各都道府県へお問い合わせください。
- 10桁の番号を申請しない場合、研修を修了しても観光庁及び都道府県でその履歴が確認できない場合がございます。

※通訳案内研修受講において必要な番号(10桁)



全国通訳案内士の自治体コード(3桁)

※全国通訳案内士登録証(通訳案内業免許証、通訳案内士登録証)の発行都道府県を参照してください。

コード	名称	コード	名称	コード	名称	コード	名称
101	北海道	111	埼玉県	121	岐阜県	139	高知県
102	青森県	112	千葉県	122	静岡県	140	福岡県
103	岩手県	113	東京都	123	愛知県	141	佐賀県
104	宮城県	114	神奈川県	124	三重県	142	長崎県
105	秋田県	115	新潟県	132	島根県	143	熊本県
106	山形県	116	富山県	133	岡山県	144	大分県
107	福島県	117	石川県	134	広島県	145	宮崎県
108	茨城県	118	福井県	135	山口県	146	鹿児島県
109	栃木県	119	山梨県	137	香川県	147	沖縄県
110	群馬県	120	長野県	138	愛媛県	148※	関西広域連合

※通訳案内士登録証が「関西広域連合長」ではなく、京都府知事等、知事名での発行となっている場合、自治体コードは148ではなく、下記となります。

コード	名称	コード	名称
125	滋賀県	129	奈良県
126	京都府	130	和歌山県
127	大阪府	131	鳥取県
128	兵庫県	136	徳島県